




# RSI-ECAT バージョン対応表

## 製品更新情報

本ドキュメントは、RSI 製品の動作確認状況について説明しています。以下のアイコン・シンボルは各製品における動作確認の状況と結果を示します：

### アイコン・シンボル

	弊社の動作確認テスト実施し、基本的動作確認を行っています。
	弊社の動作確認テストを実施し、基本的動作が不可能であることを確認しております。
	弊社では動作確認を実施しておりません。基本動作について確認しておりません。

### サポートするハードウェア

- 主に、Intel® Pro/1000, Realtek GbE シリーズ系 が利用できます。
- サポートする NIC の詳細については、ダウンロード可能な INtime®ネットワークサポート状況チェック用ツール INpass ([http://www.mnc.jp/INtime/user/INtimedev.php?Download#content\\_1\\_19](http://www.mnc.jp/INtime/user/INtimedev.php?Download#content_1_19)) を用いて確認してください。

Windows、Visual Studio は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。  
INtime は、米国 TenAsys Corporation の登録商標です。  
TenAsys®, INtime®, eVM® and iRMX® are registered trademarks in USA of the TenAsys Corporation.  
その他、本書に記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

# RSI-ECAT version 3

以下の表は、RSI-ECAT バージョン 3 の動作状況を示しています:

バージョン/リリース日時		INtime® 6	INtime® 5	INtime® 4	INtime® 3	INtime® 2
3.0.8	2020.10.22	✓	✓	☐	☒	☒
3.0.7	2020.09.17	✓	✓	☐	☒	☒
3.0.6	2020.07.21	✓	✓	☐	☒	☒
3.0.5	2020.03.26	✓	✓	☐	☒	☒
3.0.4	2019.11.12	✓	✓	☐	☒	☒
3.0.3	2019.10.18	✓	✓	☐	☒	☒
3.0.2	2019.09.02	✓	✓	☐	☒	☒
3.0.1	2019.07.29	✓	✓	☐	☒	☒
3.0.0	2019.04.25	✓	✓	☐	☒	☒

## その他

開発ライブラリは、INtime<sup>®</sup> 5.2 以降の機能を使用します。そのため、本バージョン以前の環境では動作保証しません。

# RSI-ECAT version 2

以下の表は、RSI-ECAT バージョン 2 の動作状況を示しています:

バージョン/リリース日時		INtime® 6	INtime® 5	INtime® 4	INtime® 3	INtime® 2
2.9.5	2017.09.27	✓	✓	☐	☒	☒
2.9.4	2017.07.18	✓	✓	☐	☒	☒
2.9.2	2016.10.28	✓	✓	☐	☒	☒
2.8.0	2015.09.10	☒	✓	✓	☒	☒
2.7.0	2015.03.07	☒	✓	✓	☒	☒
2.6.0	2015.01.29	☒	✓	✓	☒	☒
2.5.1	2014.09.18	☒	✓	✓	☒	☒
2.5.0	2014.08.08	☒	✓	✓	☒	☒
2.4.0	2014.04.01	☒	✓	✓	☒	☒

バージョン/リリース日時		INtime® 6	INtime® 5	INtime® 4	INtime® 3	INtime® 2
2.3.2	2013.10					
2.3.1	2013.07					
2.2.0	2012.10					
2.1.0	2012.07					

## その他

- 開発ライブラリは、INtime® 4.2 以降の機能を使用します。そのため、本バージョン以前の環境では動作しません。
- バージョン 2.92 以降、INtime® 4.2 で使用する場合は、INpass によるネットワークデバイスのパスを行った場合、そのネットワークデバイスが INtime® 4.2 でサポートされているかどうかを改めて確認してください。  
確認する方法としては、対象のネットワークデバイスの VendorID, DeviceID を INpass より調べ、下記 URL の内、**HPE2:O** と表記されているものでかつ、**INtime® 4.2 まででサポートされているかどうか**になります。

### INtime®で使用可能な NIC.4 :

<http://www.mnc.jp/INtime/user/INtimedev.php?INtime%A4%C7%BB%C8%CD%D1%B2%C4%C7%BD%A4%CANIC.4>

バージョン 2.92 以降に含まれる INpass では、INtime® 5.2 からサポートする NIC 一覧を表示する為、INtime® 4.2 では含まれない NIC までも INtime®へパスできてしまうようになっている為です。